

# 第 63 回由利本荘市 3 0 0 歳以上ソフトボール大会

## 開 催 要 項

1. 趣 旨 ソフトボール競技を通して、地域住民の交流を深め、明るく豊かな社会生活の推進に寄与する。
2. 主 催 由利本荘市/一般財団法人由利本荘市スポーツ協会 (=スポ協)
3. 共 催 由利本荘市ソフトボール協会
4. 期 日 令和 8 年 8 月 3 0 日(日) ※雨天・熊出没情報発令時中止 (順延なし)  
開会式 午前 8 時 0 0 分 (市ソフトボール場に出場するチームにて)  
競技開始 午前 8 時 3 0 分 (市ソフトボール場・鶴舞球場)
5. 会 場 由利本荘市ソフトボール場、鶴舞球場
6. 参加資格 大会に出場するチームは、原則各町内会 1 チームとし、その町内に在住しているもので構成すること。  
ただし、1 0 0 世帯未満の町内会は、3 町内会までの連合チームを認める。  
また、3 0 0 世帯以上の町内会は、2 チームの出場を認める。  
※高校生以下の出場は認めない。例外として定時制高校生は認める。
7. チーム編成 ア) 監督 1 名、主将 1 名とし、選手の総員は 2 2 名以内とする。  
(監督が選手を兼ねることができるが、選手名簿にも氏名を記載すること。)  
イ) 競技者 9 名の合計年齢が、常に 3 0 0 歳以上になっていること
8. 参加申込 別紙申し込み用紙に必要事項を記入、または、スポ協ホームページより様式をダウンロードし、8 月 1 1 日(祝・火)まで、スポ協まで提出すること。  
F A X : 0 1 8 4 - 2 2 - 5 6 6 0  
E - m a i l : jimukyoku@yurihonjo-sports.or.jp
9. 競技方法 ア) 競技規則は、現行の「2 0 2 6 日本ソフトボール協会競技規則」に準ずる。 《ホームページ》  
イ) D P 制・F P 制・テンポラリーランナー、また、再出場は適用しない。  
ウ) 試合はトーナメント戦で行い 1 試合 5 イニングとする。1 時間制を適用する。  
エ) メンバー表提出期限は、第 1 試合は試合開始時刻 3 0 分前、第 2 試合以降は前の試合の 3 回終了時とする。  
オ) コールドゲームはなしとする。  
カ) 延長戦は行わない。勝敗が決しないときは、終了時の出場選手全員 ( 9 対 9 ) によるジャンケンを行う。(打順毎の対戦、5 勝以上したチームの勝ち)  
キ) 塁審、ボールボーイについて、第 2 試合のチームからボールボーイ 2 名・塁審 3 名計 5 名選出する。第 2 試合以降については、前の試合で負けたチームから同様の人数を選出する。(必須)  
ク) グラウンド整備は、終了の両チームで行なうこと。
10. 参加料 1 チーム 6, 0 0 0 円とする。(代表者会議にて納入)  
※抽選後、参加料の返金はできません。(景品を購入しているため)  
ただし、主催者判断で中止をした場合は返金いたしません。



《ホームページ》

11. 表彰
- |     |              |              |
|-----|--------------|--------------|
|     | 【1部】         | 【2部】         |
| 優勝  | (賞状・優勝杯・優勝旗) | (賞状・優勝杯・優勝旗) |
| 準優勝 | (賞状・準優勝盾)    | (賞状・楯)       |

12. ゼッケン
- 右記基準に準じたものを  
チームごとに作成し、背  
部につけること。  
(町内名・番号) 15cm
- ※番号は1～99番  
ただし監督は30番  
主将は10番とする。



13. 代表者会議 日時：8月19日(水) 18時00分より  
場所：ボートプラザ「アクアパル」(セミナー室)

14. 試合球 3号球 (スポ協で準備)

15. その他
- ア) スパイクの使用を認める。(但し、金属スパイクを除く。)
  - イ) 事故防止のため、打者、ランナー及びコーチャーはヘルメット着用のこと。
  - ウ) ピッチャーの距離について、男性(成年)は14m、女性並びに60歳以上の男性(シニア)は13mとする。なお、フェンスの距離は61m(女子規格)。
  - エ) 事故防止のため、ベンチに登録メンバー以外(特に子供)は入らないように。
  - オ) ネクストサークルの使用についても、ルールにしたがって行ってもらおう。
  - カ) 参加者は心身共に健康で、スポーツを行うに支障のない者であること。
  - キ) 保険は主催者側で加入します。
  - ク) 会場の駐車場には限りがあるので、参加者は車での参加について、考慮のこと。(チームでの相乗り等の手段をとるようにすること。特に、付近への路上駐車は慎むこと。)
  - ケ) 駐車場における事故(ファウルボールによる打球事故も含む)において、主催者側では一切の責任を負いません。
  - コ) 雨天等や会場周辺で熊の目撃が確認され、試合が消化できない場合は、協議のうえ当日朝6時30分に判断し、一斉メールにてチーム代表者に連絡する。
  - サ) 試合前は十分なウォーミングアップをおこない、ケガの予防には、充分留意すること。
  - シ) 参加資格等違反が判明した時点で、没収試合として当該チームの敗戦とする。
  - ス) ヘルメットは各チームで準備すること。
  - セ) 決勝戦は、ボールボーイのみで、審判協力はなし。
  - ソ) ケガ防止のため、ユニフォームもしくは長ズボンを必ず着用すること。

### 1時間ルールについて

- \*一試合5イニングであるが1時間制を適用する。準決勝、決勝にも同じく1時間制を適用する。
- \*ラスト5分前になった時点で次のイニング(新しいイニング)に入らない。
- \*イニングの途中で1時間を経過した場合は、そのイニングの裏まで行う。《尚、後攻のチームの得点が先攻のチームよりも上回っている場合は裏まで行わずに試合終了とする。》
- \*給水タイムを設けるので、その時間は、試合時間1時間には含めないものとする。